

令和七年度 祝辞

中学校にご入学された皆さん、おめでとうございます。

今日から皆さんは中学生です。中学校の三年間は心身ともに大きく成長するとともに、少しずつ世の中が見えてきて、様々なことについて考え、そして悩む時期でもあります。人はこの時期、たくさん悩み抜くことで、成長していきます。もちろん、いつも一人で思い悩むのではなく、時には友人や家族、そして、学校の先生に相談してください。また、中学校では是非、勉強に励むとともに、部活動にも力を入れてみてください。部活動での努力は勉強における努力に負けず劣らず、大切なものです。素晴らしい思い出をたくさん作ることもできます。皆さんの努力はきっと一生の宝物になります。皆さんのご活躍を応援しています。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。子供たちはこの三年間の中学生活で、「人として独立して生きる基礎」を身につけることとなります。一方で、中学時代は心が最も揺れ動く思春期でもあります。お子様を一人の個人として認め、適度な距離感を保ちつつ見守り、ある時には積極的に踏み込んだ指導をしていただくことで、お子様の成長を支えていただければと思います。

当市はいたるところで元気な子どもたちの姿が見られる、全国でも有数の若いまちです。子どもはまちの活力の源です。市といたしましても子どもたちの成長をバックアップしてまいります。

結びに、校長先生をはじめとする先生方、学校を支える皆様には、和光市の子供たちの健やかな育ちのために、引き続きご尽力賜りますよう重ねてお願い申し上げます。祝辞いたします。

令和七年四月八日

和光市長 柴崎光子

